

伊勢志摩ユースホステル

＼ 絶景、テーマパーク、お伊勢参り…／

伊勢志摩へ、 出発進行!

伊勢志摩といえば、伊勢海老やアワビ、的矢かきなど豪華な海の幸が思い浮かぶ。でも美味だけではなく、海岸美や志摩スペイン村…五感が喜ぶスポットが満載だ。

DATA

伊勢志摩ユースホステル

〒517-0213
三重県志摩市磯部町穴川11219-82
TEL:0599-55-0226
URL: <http://glad.jp>
お問い合わせ: <http://glad.jp/contactus/>

近鉄穴川駅(無人駅)から徒歩約12分(約1km)、または志摩磯部駅(特急停車)からタクシーで約5分(約3km)。小高い丘の上に建ち、的矢湾の眺望が自慢。周囲は静かな環境で、吹奏楽部の中高校生や音楽サークルのシニアなど、「音を気にせず練習できる」と毎年恒例で訪れる常連団体客も。



ストレスフリーで過ごせる 海に近くて眺めのいい宿

緑豊かな高台にある前庭から、または2階東側の部屋から、的矢湾の波穏やかな内湾、伊雑ノ浦(いざのうら)を一望する。対岸に見えるのは、志摩スペイン村の絶叫アトラクションや建物の姿。なんとも心浮き立つ景色に抱かれ、伊勢志摩ユースホステルは建っている。敷地内に敷かれたレールと赤いミニ電車にも惹かれるが、こちらの紹介はまたのちほど。

「ロケーションは最高でしょう?」と胸を張るマネージャーの赤澤康宏さん。伊勢志摩は日本有数のご利益スポット・伊勢神宮のお膝元として、年中大勢の参拝客が訪れる。中でも志摩市は市全域が伊勢志摩国立公園に含まれ、的矢湾や英虞(あこ)湾など、岬と入り江が複雑に織りなすリアス式海岸の絶景で名高い。真珠養殖の産地でもある英虞湾内には、こんもりとした大小の島々が浮かぶ、自然の眺めが美しい景勝地だ。

「海が近くて眺めがいい。時間があれば釣りにすぐ行けて、海の幸が抜群にうまい。ここで暮らすとストレスフリーですよ。もともとそんなに溜まらない性質だけど」とおどけてみせるが、自身が感じる心地よさを滞在中の宿泊客にも味わってほしい、その思いで尽力されていることは、庭や館内のいたるところでうかがえる。



多趣味な旅の達人から 旅人を出迎える宿り木の主へ

赤澤さんが伊勢志摩ユースホステルのマネージャーになって6年目になる。さかのぼること半世紀近く前、中学卒業時にユースホステル会員になって以来、全国各地を気ままにホステリングし、高校・大学時代は運営を手伝うヘルパー活動やユースホステル研究会のサークル活動にも没頭した。「今はなき観音崎ユースホステルで知り合い、草津高原ユースホステルでヘルパー活動を共にしたのが、のちに結婚することになったカミさんです」。

小学生で国鉄(現JR)の時刻表が愛読書となり、鉄道、自転車、登山、神社、城、温泉…と、旅のテーマは年々幅広く、奥深くなってゆく。北海道で廃止間近のSLの追っかけ、九州一周サイクリング、1日最大15カ所(!)の温泉巡りなど、とことん熱中するのが赤澤流なのだ。社会人になっても、家族が増えても、国内外を精力的に旅して回った。「ドイツ発祥のユースホステル運動は情操教育を念頭に置いていました。それにない、わが家の家計簿は親の旅行費用は娯楽費だけど、子どもは教育費です(笑)」。

そんな特異な旅遍歴を重ねてきた赤澤さんが、ホステラーから運営サイドに軸足を置くことを決めたのは、前任の定年退職に伴うマネージャー公募を知ったのがきっかけだった。

伊勢志摩ユースホステル
赤澤康宏 マネージャー

東京都出身。大学卒業後、京都の出版社勤務を経てフリーエディター・ライターに。旅や温泉に関する記事を多数執筆する。2014年11月、伊勢志摩ユースホステルマネージャーに就任。



かつて「カニ族」と呼ばれたリュックを背負った旅人にちなんだロゴマークを作成。看板や備品、赤澤さん着用のエプロンなどにあしらっている。



breakfast



洋定食の朝食660円、夕食は和定食が中心で1,320円。この日の刺身はマグロ、一人鍋はおでん。「伊勢海老やアワビを食べたい人には外食をすすめますが、素朴な家庭料理もけっこう評判がよくて」。

dinner



チェックイン後に配布されるシーツ & 枕カバーは、手荷物と一緒に持ち運びしやすいよう特製スリングに入れて。館内着(レンタル料200円)や女子トイレのポーチなど含め、布ものは京都在住の奥様お手製。

BBQ&パール



プチアウトドア体験が叶う前庭のBBQコーナーや「Bar 丘人(パールおかびと)」。海に臨むベンチの前には酒樽のテーブルをセット。「おふたりでワインでも飲みながら」の計らい。



客室

①客室は2階。6畳・10畳のほか、ふすまを取り外せる二間続きの和室もある。②ドミトリー。2段ベッドで寝るのが初めてとはしゃく子ども。③洋室(ツインベッド)は室内にトイレと洗面所あり。館内Wi-Fiも完備。



館内と前庭を充実させ のびやかな寛ぎ空間を創出

出身地の東京から就職先の京都に移住して35年。お子さんも巣立ち、「何か次のステップに踏み出そうかなと思っていたタイミングだったし、これまでお世話になってきたユースホステルに恩返しもできる。渡りに船でした」。前マネージャーは他地域のユースホステルでも交流があった知人。さっそく奥様にも相談し、順調に後任就任話がまとまった。

短期間の引き継ぎで流れをつかんでからは、「自由にやっていいよ」が引き継ぎに関わった人たちのなむけの言葉。その信頼と励ましは、赤澤さんの人柄はもちろん、学生ヘルパー時代の苦業の経験があつてこそ。ただ、最初の1、2年は「どうしたら寛いもらえるか。自分ができることは何か」を試行錯誤したという。

足音を軽減したオリジナルスリッパや着やすくして楽な館内着、希少なワイン・酒類などを用意して、館内の設備・サービスを整えた。前庭も充実させ、食堂前のウッドデッキテラスやBBQコーナーのほか、空地を開墾して芝生を植え、花壇を配した「Bar 丘人(パールおかびと)」をオープン。プランコとハンモックは家族連れに、ベンチはカップル向けに、海を眺めながらのんびり過ごせる演出だ。談話室では、所蔵本を並べた「旅文庫」や京都の和紙で作った雑記帳を設置したり、施設や周辺スポットを紹介する自作DVDを流したり。徐々に「自分らしさ」と「寛ぎ空間」を形にしていって。

④男女別の浴室。女性用には、5つのシャワースペースにすべて異なるシャンプーやボディソープを用意。「ポイント」は、女性と子どもには特に気配りすること(笑)。⑤泊まり合わせた宿泊客が交流できる談話室。「旅文庫」や雑記帳は自由に閲覧できる。⑥広々とした食堂。大人数になればブッフェ形式に。旅慣れた外国人客は、テーブルをウッドデッキに出してテラスで朝食を楽しむそう。⑦BBQの下準備などに利用できる自炊室は無料開放。



目指すは「癒しの場」。 持ち味を生かして軽快走行中

そして、趣味を最大限に生かしたのが、冒頭でもちらり登場した乗車できるミニ電車の導入だ。筋金入りの「鉄男」の発想は柔軟である。2016年の伊勢志摩サミット特需にもあやかり、前庭周囲コースを自力で開通させた。子どもの喜ぶ顔が見たい一心だったが、親子で乗車できるとあって、お父さん世代にも好評を博している。

ここを拠点にしたアクティビティは志摩スペイン村や鳥羽水族館のため、主な宿泊客は小学生以下の子ども連れの若いファミリー。灯台や岬巡り、お伊勢参り目当ての個人客のほか、ゼミやサークルの研修・合宿の学生グループが多いのも特徴だ。団体客送迎用のマイクロバスを格安で手に入れ、中型免許を取得。「あらゆるツテを駆使」した人脈の広さと行動力を宿づくりに反映させている。

宿泊客を見送り、後片付けを終え、チェックインまでの昼下がり、雑記帳を開くのもひそやかな日課。宿泊客が思い思いに綴った文章やイラストに和みながら、改善のヒントも得ているという。

旅という非日常を味わうのは、楽しいけれど意外と疲れる。「宿の第一条件は、疲れを癒す場であること。たとえ古い安宿でも」が持論だ。「バーチャルな世界を行き来する若い人たちも、リアルな旅に出て、その地特有の時空を味わってほしい。そう願う赤澤さんの今いちばん気の合う鉄道仲間はお孫さんだ。奥様や娘さんによく笑われる「63歳児」の青春切符に有効期限はない。

研修室も！



「電車に乗れる」 全国唯一のユースホステル!?

全長1.2mの車両を連結させた3両編成の鉄道模型は、敷地入口から建物手前までの約100mを周回できる。モーターで駆動し、コントローラーで操作。ミニチュアながら総重量400kgの乗車が可能で、線路上の踏切も音が鳴り信号が点滅する本格派。「なかなかハイテクでしょ?」と電車にまたがる赤澤さんの姿は、まさに63歳児? 宿泊者は無料で乗車OK(悪天候や車両故障により運休もあり)。大雨による運休で乗車できなかったある家族連れは、翌年再訪して夢を実現したそう。



赤澤マネージャーの おすすめスポット



D 志摩スペイン村

矢津沿岸に広がるテーマパーク。バラエティに富んだアトラクションや陽気な参加型パレード&ショー、本格スペイン料理などが楽しめる。異国情緒あふれる街並みはインスタ映え間違いなし! 伊勢志摩ユースホステルから車で約5分。

三重県志摩市磯部町坂崎字下山952-4
料金: パスポート大人5,400円、中高生4,400円、小人・シニア3,600円
TEL: 0599-57-3333
URL: <https://www.parque-net.com>



E 安乗埼灯台 (あのりざきとうだい)

矢津湾にある安乗岬の突端に建つ、全国的にも珍しい四角い白亜の灯台。見晴らしのよい灯台に上って参観もできる(大人200円)。日本の名作映画『喜びも悲しみも幾年月』の舞台になり、国の登録有形文化財にも指定。近くに資料館併設。

三重県志摩市阿児町安乗794-1
TEL: 0599-47-5622
(公益社団法人燈台文化安乗埼支所)
URL: <https://anorisaki.com>

A おかげ横丁

伊勢神宮へのおかげ参りブームとなった、江戸〜明治期の伊勢路の建築物を移築するなど街並みを再現。赤福、伊勢うどん、海産物など三重県や伊勢志摩のグルメ・土産物がずらり。食べ歩きやショッピングを楽しむ人で連日にぎわっている。

三重県伊勢市宇治中之切町52
TEL: 0596-23-8838 (おかげ横丁総合案内)
URL: <https://www.okageyokocho.co.jp>



B 伊雑宮 (いざわのみや)

特に格式が高いとされる伊勢神宮・内宮の別宮で、地元では「いそうぐう」とも親しまれている。国の重要無形民俗文化財指定の「磯部の御神田」という御田植式は、毎年6月24日に行われる日本三大田植祭のひとつ。境内の「巾着橋」と呼ばれる大橋も必見。

三重県志摩市磯部町上之郷374
TEL: 0599-55-0038
URL: <https://www.isejingu.or.jp/about/naiku/izawa.html>

C 横山展望台

日本有数の海岸美を誇る英虞湾を一望できる。湾内に浮かぶ約60mの小島と、幾重にも折り重なるように突き出た志摩半島の絶景に圧倒されるはず。2018年にはカフェテラスがオープン。遊歩道が整備され、ハイキングコースにも最適だ。

三重県志摩市阿児町鶴方875-20
TEL: 0599-44-0567 (横山ビジターセンター)
URL: <http://chubu.env.go.jp/nature/yokoyama>

伊勢志摩ユースホステル ペア宿泊券

抽選で1名様に
プレゼント!

ご応募は日本ユースホステル協会
ホームページの
専用お申込みフォームから!

<http://www.jyh.or.jp/hm/>

応募締切 2020年4月末日

※なお、当選発表は、商品の発送を以て
かえさせていただきます。